

平成19年5月期 第1四半期業績の概況

平成18年10月6日

上場会社名 **機動建設工業株式会社** (コード番号:1774 大証第2部)

(URL <http://www.kidoh.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役会長兼社長 氏名 桐野 誠和

問合せ責任者 役職名 専務取締役統轄本部長 氏名 川上 耕司 (TEL:(06)6458-5461)

1. 平成19年5月期の業績予想 (平成18年6月1日～平成19年5月31日)

(1) 連結業績予想 (注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しています。

	売上高	
平成19年5月期予想	43,000百万円	230.0%
平成18年5月期実績	13,032百万円	13.7%

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率

(2) 個別業績予想 (注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しています。

	売上高		受注高	
平成19年5月期予想	11,000百万円	△12.6%	11,000百万円	△9.7%
平成18年5月期実績	12,586百万円	11.7%	12,178百万円	7.8%

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率

[連結・個別業績予想に関する定性的情報等]

平成18年7月28日に公表した業績予想等については、特に変更はありません。

2. 平成19年5月期第1四半期業績の概況 (平成18年6月1日～平成18年8月31日)

(1) 連結業績実績 (注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しています。

	売上高		受注高	
平成19年5月期第1四半期	11,563百万円	—%	12,681百万円	—%

(注) ①売上高、受注高は、当該四半期までの累計額

②平成18年3月に連結子会社化した日本建設株式会社の業績が、当連結会計年度より連結決算に反映されることから、連結業績の重要性が増したため、当四半期より、連結売上高、受注高について開示しております。そのため、前年同四半期との対比は行っておりません。

[連結業績実績に関する定性的情報等]

第1四半期の連結売上高は11,563百万円、受注高は12,681百万円となっております。うち建設事業に関する売上高は11,535百万円、受注高は12,653百万円であります。

当連結会計年度より、日本建設株式会社の業績が、連結決算に反映されることから、売上高は、前年度に比し大幅増を予想しておりますが、現状、受注、売上ともに、計画通りに推移しております。

(2) 個別業績実績 (注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しています。

	売上高		受注高	
平成19年5月期第1四半期	1,494百万円	—%	2,826百万円	15.3%
平成18年5月期第1四半期	—	—%	2,450百万円	△41.2%

(注)①受注高は、当該四半期までの累計額

②パーセント表示は、前年同四半期比増減率

③四半期における売上高につきましては、当期より開示しているため、前年同四半期との対比は行っておりません。

(参考)受注実績内訳

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しています。

(単位:百万円)

区 分		平成19年5月期 第1四半期	平成18年5月期 第1四半期	比較増減	増減率	
建 設 事 業	推 進	官 公 庁	1,905 (67.4 %)	1,664 (67.9 %)	240	14.4 %
		民 間	134 (4.7)	93 (3.8)	41	44.1
		計	2,039 (72.2)	1,758 (71.7)	281	16.0
	P C	官 公 庁	748 (26.5)	582 (23.8)	166	28.5
		民 間	13 (0.5)	87 (3.6)	△74	△85.1
		計	762 (27.0)	670 (27.4)	92	13.7
	合 計	官 公 庁	2,654 (93.9)	2,247 (91.7)	406	18.1
		民 間	148 (5.2)	181 (7.4)	△32	△17.7
		計	2,802 (99.2)	2,428 (99.1)	373	15.4
不動産事業		23 (0.8)	21 (0.9)	1	4.8	
そ の 他		— (—)	— (—)	—	—	
合 計		2,826 (100.0)	2,450 (100.0)	375	15.3	

(注) 官公庁とは、官公庁(国、地方公共団体、公団等)より発注された元請および下請工事であり、民間とは、民間(ガス、電力、通信等)より発注された元請および下請工事であります。なお、旧日本道路公団より受注した工事につきましては、官公庁工事に含めております。()内のパーセント表示は、構成比率。

〔個別受注実績に関する定性情報等〕

第1四半期の売上高は、1,494百万円でした。うち建設事業に係る売上高は1,470百万円であります。なお、不動産事業に関しては、第1四半期においては新規案件の仕入を先行させたことから、実績としては主に賃料収入となっております。

受注実績につきましては、コア事業である建設事業においては、推進工事・PC工事部門ともに、効率的な人員配置を行い営業活動に注力した結果、堅調裡に積み上がり、前年同期比15.4%増となる2,802百万円、全体でも前年同期比15.3%増の2,826百万円となっております。

(3) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

〔概要〕

当社は平成18年8月2日開催の取締役会において、CLSA Sunrise One Ltd.等を割当先とする総額2,033,460千円の第三者割当による新株式発行を決議し、平成18年8月29日に払込を受けました。

以 上